



書道甲子園で八千代松陰高校書道部が初入賞



▲提供：書道パフォーマンス甲子園実行委員会

第19回全国高等学校書道パフォーマンス選手権大会「書道パフォーマンス甲子園」が8月2日に愛媛県四国中央市で開催され、八千代松陰高校書道部が4回目の出場です。初めて入賞（青柳美扇賞）しました。

テーマは熱響。時代と社会の変遷を描きながら、新たな時代を創る情熱を縦4メートル、横6メートルの紙に表現しました。

世代を超えて楽しむ、秀明大学生による落語の一席



▲約40人を前に落語を披露する秀明大学生

秀明大学落語研究会による「みなさん！落語のお時間です！」が8月6日、八千代台東南公民館で開催されました。

子どもからシニアまで幅広い世代が来場し、その巧みな語りや身ぶりに会場は引き込まれていました。日本の伝統芸能である落語に親しむ機会となりました。

～夏休みに小学生が体験～ ふりふり牛乳アイスクリーム作り

生活協同組合コープみらいから講師を招き、「ふりふり牛乳アイスクリーム作りと氷の実験教室」が、8月7日に勝田台公民館で行われました。アイスクリームは、牛乳や生クリームを入れたアルミ缶をフリーザーバッグに入れて、一生懸命ふりふりして作りました。参加者の一人は「簡単に作れたので、家でもやってみたい」と話していました。そのほか、クイズを通してアイスクリームの成分表記の違いなどについて学びました。



▲氷も入ったフリーザーバッグを10分ほどふりふりしてアイスクリームを作りました

災害用かまどベンチとスポットクーラーを寄贈いただきました

（一社）八千代青年会議所から、災害用かまどベンチとスポットクーラーを寄贈いただきました。寄贈式は8月2日に阿蘇米本学園で、「やちよ防災学園」の一環として行われました。いただいた資機材は災害時の備えとして有効に活用してまいります。



▲今後も市の防災力向上のため、さまざまな活動を行っていききたいと青年会議所高津理事長（左）

宝くじコミュニティ助成事業で大和田新田下区が備品を購入

大和田新田下区（自治会）が宝くじの受託事業収入を財源とした助成金を活用し、和太鼓などの備品を購入しました。8月1日には、購入備品を活用して夏祭りを行いました。



▲購入した和太鼓



リサイクル・ガイド

消費生活センター☎483-1151(代表)

【ゆずります・無料】▶木製ライティングデスク/ミディアムブラウン/高さ127cm 奥行44～73cm 横90cm

市民伝言板 /

●やちよ歴史浪漫紀行①郷土料理“八千代のなつかしい味” 高津の鶏めし・人参の白あえ。定員15人。エプロン、三角巾、布巾持参。800円。10月26日(月)午前9時30分～午後1時30分、男女共同参画センター調理室。②歴史散歩“やさしさは昔も今も！～佐山を訪ねる～” 定員20人。飲み物・雨具持参。詳しくは同協会ホームページのチラシ参照。700円。10月31日(土)午後1時15分～3時15分、大学町5丁目バス停集合。八千代市観光協会・高田☎080-7270-3200（いずれも市民活動団体公益事業補助金制度対象事業）

ミニ・ガイド

■行政書士による無料相談会 相続、遺言、外国人ビザ関係、各種許可などの相談を受けます。10月3日(土)午後1時～3時、船橋駅北口デッキ広場、船橋駅南口広場（連絡通路）、JR 津田沼駅南北デッキ（連絡通路）※ JR 津田沼駅会場は2時30分に終了。千葉県行政書士会葛南支部☎080-5640-0840

■精神障害者家族「対話の集い」 精神障害者を身内に持つ家族が、福祉施設花の実園の保健師を囲んで看護福祉のことを話し合う対話の集いを開催します。9月24日(木)午後1時30分～4時、プラッツ習志野北館。習志野八千代心の健康を守る会・渡邊☎FAX047-453-6760

■地球温暖化防止活動推進員 県では、地球温暖化対策の普及啓発活動を行うボランティアを募集

しています。推進員は、節電やゴミの減量など自らの日常生活でできる温暖化対策を行いながら、地域イベントへの参加や出前講座の講師を務めるなど、さまざまな活動を行っています。あなたの特技や経験・ネットワークを生かして、地域で活躍してみませんか。10月16日(金)必着。ホームページから応募申請書をダウンロードし、郵送、ファクスまたは右下のコードから。〒260-0024千葉市中央区中央港1-11-1千葉県地球温暖化防止活動推進センター☎043-246-2180FAX043-247-4152

■タクシードライバー合同就職説明会 タクシーの「あれこれ」セミナーや現役ドライバーパネルディスカッションなどを行います。実際のタクシーの展示ブースも設置。詳しくは右下のコードからご確認ください。9月30日(水)午後1時から、ハローワーク船橋第一庁舎。千葉県タクシー協会京葉支部☎047-422-4559



やちよ文芸コーナー

八千代歌壇

鶴岡 美代子選

捨て小舟ただよう川辺に鵜が居りて羽を乾かす夏呼ぶ風に

白じらと夜は明けゆきて杜鵑の啼き声と共に夏のおとずれ

初夏告げる三社祭の浅草を「ソイヤソイヤ」と神輿が渡御す

威嚇する嫌なカラスがぼつねんと今朝はどうした鳴きもせず居る

今はもう親離れしたパンチくん次は目指せよお山のボスを

新聞の数独初級を今日もする時計の針を横目に見つつ

落ちしヒナ佑くる術なく鳴く頻り電線の上の五羽のスズメよ

字が上手と娘と孫に褒められて得意満面八十五歳

選評 一首目から三首目、題材は鵜、神輿、杜鵑と異なる

が、夏を告げる歌を選んでみた。秋や冬を呼ぶ歌と

いうのはあまり見ない。春は時々見るが、夏は活気が加わるの

が多い。ただ、「夏を呼ぶ」などは常套句なので注意も必要だ。

四首目は、観察眼のある作品で、雛が巣立ったかも。五首目、

市川市動物園の小猿のパンチ君。今や国内外の人気者だ。

（勝田台）土屋 弘三

（八千代台東）木村 和夫

（八千代台東）井上 正則

（八千代台北）石川 静子

（八千代台北）湯川 ゆかり

（八千代台東）栗川 幸雄

（八千代台北）鈴木 高帆

（八千代台北）高橋 孝子

（八千代台北）佐藤 静香

（八千代台北）新木 さちこ

（八千代台北）押切 卓郎

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地

（八千代台北）村上 団地